

目標として
今まで練習してきた
ので、それを達成できたことがとてもうれしかった。
もつと上の目標を達成できるようにこれから頑張ります。



左から松下学長、杉野さん、村田助教



6月22日、23日に群馬県高崎アリーナで行われた「第73回全日本体操種目別選手権」において、体操競技部の杉野正亮さん（スポーツ総合課程3年）があん馬で優勝、鉄棒で5位に入賞しました。杉野さんは26日に体操競技部監督の村田憲亮助教とともに、松下雅雄学長に優勝の報告を行いました。

杉野さんは「優勝を目標として今まで練習してきたので、それを達成できたことがとてもうれしかった。もつと上の目標を達成できるようにこれから頑張ります。」と喜びと今後の抱負を述べました。村田助教は「他の種目も含めた総合的な技術の底上げと細部にこだわった芸術性の向上をすること、さらには上の舞台に立つことができる可能性を持っている。次の目標を達成できるよう、引き続き頑張ってもらいたい」と話しました。

報告を受けた松下学長は「けがをしないように入賞して欲しい」と激励し、最後に日本テレビスポーツ局から届いたお祝いの花と共に写真撮影を行いました。

第73回 全日本体操種目別選手権あん馬で優勝！ 体操競技部 杉野正亮さん



「2019年度第45回西日本バレーボール大学女子選手権大会」の決勝トーナメントが6月28日、30日の3日間、広島県立総合体育館で開催され、鹿屋体育大学女子バレーボール部が2年連続12回目の優勝を果たしました。優勝監督賞は濱田幸二教授、最優秀選手賞は白澤明香里さん（スポーツ総合課程4年）に贈られ、セッター賞に東美奈さん（同2年）、リベロ賞とサーブレシーブ賞に大園彩夏さん（同1年）、スパイク賞とブロック賞に興里欧さん（同4年）、

監督賞に有村涼美さん（同2年）が選ばれた。個人賞は同大学の部員がほぼ総なめにしました。今大会を振り返り、監督の濱田教授は「二部の4年生が教育実習で抜けている状況で、試合だったので、今回の試合の一番の功労者とも言える3年生の金本彩花選手ら3年生以下の選手たちの頑張りが優勝につながった。最後は4年生の白澤選手と興里選手との2人がとどめを刺し、勝利へと導いてくれた。来年10月に開かれる燃ゆる感動かごしま国体に出場できるように、まずは10月のいきいき茨城ゆめ国体を目指して頑張りたい」と話した。



西日本バレーボール大学女子選手権大会



2019年度第45回西日本バレーボール大学女子選手権大会
西日本バレーボール大学女子選手権大会
鹿屋体育大学

第45回西日本インカレ女子 女子バレーボール部2年連続12回目の優勝！

第88回全日本ロードレース選手権 女子のU23で石上夢乃さんが2位

指導をする同大学自転車競技部の黒川剛監督は「昨年はジュニアの部で両種目を制覇した逸材。本学進学後も真剣に競技に取り組み結果につながっている。順調に成長して近い将来日本を担う中心選手に育ってほしい」と石上選手への期待を寄せました。

編集・発行／
公益財団法人 鹿屋体育大学
体育・スポーツ振興教育財団
〒891-2393 鹿屋市白水町1番地
鹿屋体育大学内
0994-46-4827（直）
編集兼発行人 風呂井 敬

第88回全日本自転車競技選手権大会ロードレースが6月27日、30日に静岡県富士スピードウェイであり、女子U23（23歳以下）の28km個人タイムトライアルと140km個人ロードレースの2種目で鹿屋体育大学自転車競技部の石上夢乃さん（スポーツ総合課程1年）が2位に入り、石上さんはレースを振り返り「昨年のジュニア優勝者としての自覚を持ち、先輩方に負けない力強い走りを出そうと決めていた。U23カテゴリーに上がって初めての全日本選手権で緊張はあったが、サポートしてくださった方々と沿道からの応援のおかげで、2位という好スタートを切ることができた。先に控えているインカレなど重要大会での優勝に向け、さらなる飛躍を目指したい」と入賞の喜びと今後の抱負を話しました。

第61回 全国国立大学柔道優勝大会 準優勝 優秀選手に1年の野田隆世さん



後列右端が優秀選手に選ばれた野田隆世さん

柔道団体戦で国立大学日本一を争う「第61回全国国立大学柔道優勝大会」が7月7日に講道館で開催され、36校が出場、鹿屋体育大学柔道部は決勝戦で筑波大学と対戦し、3-12で惜しくも敗れ準優勝でした。今回の大会ではベスト8以上の大学から、各1名の優秀選手が選ばれました。鹿屋体育大学からの優秀選手に選ばれた野田隆世さん（武道課程1年）は、「日頃練習していた技や技術をすべて出し切り、いい結果を収めることができてうれし。今回の結果を次の大会でも生かされるように頑張りたい」と喜びを話しました。

わかくこ
今年の梅雨は空梅雨と言われていたが、6月の末から7月にかけて日本全国の雨雲が鹿児島に集まってきたかと思われるほど、連日ように大雨に見舞われた。この大雨で世界遺産「明治日本の産業革命遺産」を構成する鹿児島市の寺山炭竃跡が土砂で埋没したというニュースが報じられた。今回の大雨で明治維新とは何だったのかという思いが脳裏に浮かんだので、明治維新から連想したことについて考えてみたい。明治維新の前後、日本は西洋から国の根幹に関わる様々な制度を取り入れ、近代国家としての歩みを続けてきた。その一つが法制度である。日本が明治維新で取り入れた近代市民法は、自由・平等な人間関係を前提とする。ところがその自由・平等な人間関係を前提としない分野がある。それは何か？スポーツである。スポーツは自由・平等な人間関係どころか、物理的な有形力の行使をしてでも相手の選手を打ち負かそうとしたり、同じレースで競争する他の選手よりも千分の一秒でも早くゴールに到達しようとする「競争」を前提とした、自由・平等な人間関係を前提とする。2020東京オリンピック・パラリンピック大会まで約1年。チケットの二次募集に望みをかけて世界各国の選手が集う大会で繰り広げられる「競争」を間近で見たいと思う。（K・M）

スポーツを愛する
すべての人とともに

ミズノスポーツ振興財団は、
スポーツの振興・普及を目指し、
スポーツを愛する人たちを応援しています。



公益財団法人
ミズノスポーツ振興財団

令和元年度

学生挑戦プロジェクトに3件採用

鹿屋体育大学では学生の叶えたいプロジェクトを募集し、その実現を支援すること、学生の自主性、企画力、創造性を養うとともにキャンパスライフのさらなる充実・活性化を図ることを目的に「鹿屋体育大学学生挑戦プロジェクト」を平成28年度から実施しています。

プロジェクトも学生の大きな夢が盛り込まれたもので、実現後は自らの成長のもとより、地域の方や同じ競技者等への波及効果も期待できる内容です。



採用プロジェクト

申請代表者	プロジェクト名
大辻 ゆう スポーツ総合課程 2 年	アメリカ バレーボールを学ぶ !! ～スポーツを支える視点から～
平垣 拓馬 武道課程 3 年	フランス柔道の実態・意識調査 －南西地域圏を対象に－
中谷 至希 スポーツ総合課程 4 年	短期海外留学から学ぶアイデンティティの形成と体操の価値観の相違

令和元年度
国際競技大会特別強化
指定選手を決定

鹿屋体育大学では、国際大会での入賞や継続的な活躍が期待できるトップアスリートを育成・輩出することを目的に、国際大会への出場及び活躍の可能性のある学生を「国際競技大会特別強化指定選手」として指定し、特別強化支援を行っております。

支援内容としては国際大会出場や強化合宿参加に係る旅費、強化試合等の実施に係る経費、その他強化のための活動に係る経費等の支援で、今年度は表のとおり4名の学生が指定されました。

昨年度の指定選手の1人である杉野正亮さん（スポーツ総合課程3年・体操競技部）は、昨年6月に開催されたFIG種目別ワールドカップ・スロベニア大会で鉄棒1位、今年6月に開催された第73回全日本体操競技種目別選手権大会であん馬1位に輝くなど、支援の成果が結果として表れています。ひとりでも多くの学生が「目標とする大会」に出場できることを応援しています。

国際競技大会特別強化指定選手一覧

氏 名	学年	所属団体	目標とする大会
杉野 正亮	3	体操競技部	第 32 回オリンピック競技大会 (2020/ 東京)
橋本 優弥	4	自転車 競技部	2019 年度 UCIトラックサイクリングワールドカップ (開催日・場所未定)
石上 夢乃	1		
妹尾 舞香	1	剣道部	第 18 回世界剣道選手権大会 (2021/ フランス)

サッカー天皇杯
全日本選手権2回戦
J1名古屋
グランパスに
3-0で勝利!

天皇杯JFA第99回全日本サッカー選手権大会の2回戦が7月3日に行われ、鹿屋体育大学サッカー部はJ1の名古屋グランパスと対戦しました。J1チームとの対戦が6年振り11度目の挑戦となった今試合では、3-0で完勝し、初のJ1撃破の夢が叶いました。3回戦は8月14日、J1大分トリニータと大分の本拠地、昭和電工ドーム大分で対戦します。同大学のサッカー部への応援をお願いいたします。



OG鍋島莉奈さん
世界陸上
女子1万で
日本代表に!

9月27日から10月6日までカタールの首都ドーハで開催される第17回世界陸上選抜選手権大会の代表選考会を兼ねた日本選手権が、6月27日30日に福岡市の博多の森陸上競技場で行われました。鹿屋体育大学陸上競技部OGの鍋島莉奈さん（日本郵政グループ、2016年3月同大学体育学部卒）は女子5000m2位で3連覇を逃しましたが、女子1万mでの代表が決まりました。鍋島選手は2大会連続2回目の出場となります。

交通安全・防犯に関する
講習会を開催

鹿屋体育大学では7月10日に、交通安全・防犯に関する講習会を開催しました。学生が安全安心な日常生活を送るため、交通安全意識・防犯意識の普及と向上を図り、事件・事故の未然防止に努めることを目的に毎年開催しています。

講習会では鹿屋警察署の方から、交通事故の現状や安全に運転するためのポイントなど交通安全に関する講話がありました。また、学生委員会より、盗難やインターネットトラブルに関する注意喚起も行われました。

学生からは「事故の恐ろしさや責任について改めて気づくことが出来た」「自分で対策をすれば防げることがたくさんあるので、まずは自己管理を徹底したい」等の感想が聞かれ、事件・事故防止について意識する良い機会となりました。

国立大隅青少年自然の家との
連携協議会を開催

6月13日、鹿屋体育大学にて国立大隅青少年自然の家との連携協議会が開催されました。本協議会は、平成18年度のスポーツ体験活動を通じて社会貢献及び教育研究分野の発展に寄与することを目的とした協定に基づき、毎年実施されております。

冒頭で森司朗理事より、同大学での合同合宿における宿泊先の提供及び蒼天祭の出店等について感謝の言葉が述べられました。続いて、国立大隅青少年自然の家の看板事業である「海からのメッセージ」の実施及び大隅地域を含む鹿児島県への社会貢献活動について活発な意見交換が行われました。

今後も、国立大隅青少年自然の家との活動を通じ、さらなる連携を深めることが期待されます。



kotobuki Driving School

自宅・アルバイト先

自動車学校

学校・寮

★その日のスケジュールに合わせて1時間おきにダイレクト送迎
忙しい学校生活の強い味方です!!

★提携会社による分割払いも月々5000円からご利用になれます

心豊かな車社会を願う
寿自動車学校

ご予約・お問い合わせ **TEL 0994-43-2627 E-mail: info@kotobuki-ds.jp**

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市札元1-13-30 県公安委員会指定教習所[技能試験免除]
ホームページURL <http://kotobuki-ds.jp>

すべての消費者のために!!

MOVE
It's your time
寿スポーツ

BE FIRST

鹿屋市札元1丁目3番5号
TEL 0994-44-2123

バス
R269
ドラッグ
イレブン

鹿屋農産高校
寿自動車学校

寿スポーツ

**汲取の御注文
浄化槽の管理**

N

水質安全に
全力投球

鹿屋市許可

株式会社 西日本浄化サービス
代表取締役 田中ふみ子
鹿屋市王子町4531-2
TEL (0994) 43-3425

あなたの町に、レモンガス

株式会社**レモンガス**かこしま
鹿屋支店

鹿屋市大浦町11423番地1
0994-42-2181

公益財団法人鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団
令和元年度第1回理事会・評議員会を開催

～平成30年度収支決算などを承認～

公益財団法人鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団は6月13日に令和元年度第1回理事会を6月28日に第1回評議員会（書面によるみなし会議）を開催しました（議事次第は、下記のとおり）。

会議では、平成30年度の事業報告書案および決算報告案、理事・評議員及び監事の選任等が諮られ、審議の結果、承認されました。それぞれの内容につきましては、本紙の3頁から4頁に掲げるとおりです。

本財団は、今年度も鹿屋体育大学の教育振興のために必要な助成、体育・スポーツ活動において優れた成績を収めた学生等に対する奨学金の給付等を主な事業として活動していく所存です。

令和元年度第1回理事会議事次第

- 期 日 令和元年6月13日（木）11：00～12：30
- 場 所 鹿屋体育大学中会議室（管理棟2階）
- 主な議事 (1)平成30年度事業報告案、決算報告案及び監査報告について
(2)令和元年度第1回評議員会開催について
(3)理事長・専務理事及び常任理事の職務執行状況の報告について

令和元年度第1回評議員会議事次第（みなし決議）

- 日 時 令和元年6月28日（金）
- 主な議事 (1)理事・評議員及び監事の選任について
(2)平成30年度事業報告案、決算報告案及び監査報告について

1. 平成30年度事業報告書

I 事業の状況

- スポーツ産業等連携活動の実施
 - 平成30年4月5日に平成30年度冠スポーツ奨学金の授与企業との意見交換会を開催し、その経費を支援した。
 - 平成30年4月27日に行われた競技力向上の会の経費を支援した。
 - 平成30年11月15日に行われた京都賞受賞者歓迎レセプション（常任理事1名出席）に係る経費の一部を支援した。
- 体育・スポーツ活動において優秀な成績を収めた学生又は競技団体に対する奨学金の支給
 - (1)競技能力が高く、全日本又は国際試合などで活躍できると思われる個人4名に月額3万円の奨学金を支給した。
 - (2)次の基準により、国際大会、全国大会等で優秀な成績を収めた10サークルの個人・団体に対して36件の奨学金（冠スポーツ奨学金、特別スポーツ奨学金）と国際大会参加のための費用の一部を17件支給した。

大会区分		1位	2位	3位
日本学生選手権	個人	10万円	5万円	3万円
	競技団体	15万円	10万円	5万円
全日本選手権 （国際大会等を含む）	個人	15万円	10万円	5万円
	競技団体	20万円	15万円	10万円

サークル名：陸上競技部、テニス部、漕艇部、カヌー部、体操競技部、なぎなた部、自転車競技部、水泳部、ウインドサーフィン部、剣道部

3. 教育振興助成事業の実施

- 講演会等の実施
 - 平成31年3月25日に行われた卒業生等懇談会の経費を支援した。
 - 平成30年11月18日に行われた東京2020応援プログラム特別公開講座オリンピックと野球の経費を支援した。
- 学内研修の実施
 - 平成31年2月14日に行われた平成30年度に優秀な成績を収めた学生個人又は競技団体に対する競技成績報告会の経費を支援した。
- 国際交流事業の実施
 - 平成30年8月2日～9月7日に行われた国際スポーツアカデミーセミナー、平成30年8月31日男女共同参画に係る意見交換会、平成31年3月1日国際スポーツアカデミー女性参加者と女子学生教職員との意見交換会の経費の一部を支援した。
 - 平成30年12月26日～1月7日女子バレーボール部の国際交流カナダ遠征に伴う経費の一部を支援した。
 - 平成31年3月17日～21日に国際交流のため来学した天津体育大学との交流会等の一部を支援した。
 - 平成31年2月27日～3月9日に行われた第9回国際スポーツアカデミーの経費の一部を支援した。
- 環境整備・学生の厚生事業等の実施
 - 平成30年4月5日に行われた平成30年度鹿屋体育大学新生生との交流会の経費の一部を支援した。
 - 平成30年4月7日～8日に行われた新入生宿泊研修の経費の一部を支援した。
 - 平成30年11月3日～4日に行われた蒼天祭（学園祭・大学開放事業）の経費の一部を支援した。
 - 平成30年7月西日本豪雨に伴う被災学生1名に支援した。
- 留学生の支援
 - 留学生の生活環境・学習環境の整備のための資金の一部を支援した。
 - 平成30年11月22日に行われた外国人留学生支援交流会の資金の一部を支援した。
 - 平成30年12月28日に行われた、学長と指導教員、留学生との意見交換会の資金の一部を支援した。
 - 平成30年11月27日～12月3日オーストラリア、平成31年3月ハワイへ短期海外留学する学生に対し、資金の一部を支援した。
- 教育研究活動の支援
 - 平成30年度学生への教育支援としてTOEIC資格試験受験料の一部を支援した。
- 地域交流経費の支援
 - 平成30年4月2日～5月10日に行われたNIFSスポーツクラブ「スポーツ教室・テニス教室」に伴う資金の一部を支援した。
 - 平成30年7月28日に行われたNIFSスポーツクラブの「スポーツ教室・親子体操教室」の経費の一部を支援した。

- 平成30年8月5日～7日に行われたNIFSスポーツクラブの「ジュニアスポーツキャンプ」の経費の一部を支援した。
- NIFSスポーツクラブの広報活動に係る資金の一部を支援した
- 平成30年10月4日～11月5日に行われたNIFSスポーツクラブ「スポーツ教室・テニス教室」の経費の一部を支援した。
- 平成30年11月3日に行われたNIFSスポーツクラブ「スポーツ教室・親子体操教室」の経費の一部を支援した。
- 平成30年11月23日に行われた平成30年度鹿屋体育大学学長杯サッカー大会の経費の一部を支援した。また、同日行われたNIFSスポーツクラブ「スポーツ教室サッカークリニック」の経費の一部も支援した。

5. 財団月報「蒼天」の発行

- 財団月報「蒼天」を年間12回発行した。主な送付先は次のとおり。
- 鹿屋体育大学学生保護者、賛助会員
 - 財団理事、監事、評議員
 - 鹿屋商工会議所、鹿屋警察署、ほか鹿屋市内の関係機関・団体
 - 学生出身高校、各都道府県教育委員会、鹿児島県内自治体・教育委員会
 - 県内の報道機関（鹿屋市記者クラブを含む）
 - 鹿屋体育大学の名誉教授、元学長、経営協議会の学外委員
 - 鹿屋市内公共施設（図書館、体育館、各地区学習センター、市内中学校等）
 - 「蒼天」広告提供企業

6. 寄附金及び賛助会費の受入

鹿屋体育大学学生保護者 その他個人、企業
このうち、1件36万円以上の寄附金又は賛助会費の納付者については、次のとおり「冠スポーツ奨学金」としてその名称を冠して、厚意に応えることとした。

《冠スポーツ奨学金給付者名》（敬称略、50音順）
（医）秋津会、おおうら皮ふ科、カイコー（株）、（株）鹿児島銀行、（株）かのや寿自動車学校、（株）きたやま、旭信興産（株）、小鹿酒造（株）、（有）寿スポーツ、サツマガス工業（株）、（株）新生社印刷、（医）青仁会、大海酒造（株）、（有）風呂井会計、（株）松下、（株）丸屋、（公財）ミズノスポーツ振興財団、（株）三井、（株）ミズホ商会

II 処務の概要

1. 役員等の状況（平成31年3月現在）

《理事（任期2年11名）》
風呂井敬（理事長）、北山勉（専務理事）、松下雅雄（常任理事）、森司朗（常任理事）、石田和彦（常任理事）、下平晴行、田中俊實、坪水徳郎、中西茂、原口正明、水口住康
《監事（任期4年2名）》浦口健一、大藺純広
《評議員（任期4年15名）》
池田徹、梅木一宏、尾脇雅弥、岡崎洋人、河野直正、下小野田寛、染川金治、中野健作、濱田徹、原田耕藏、春島正美、日高裕二、藤崎和彦、宮島眞一、森田俊彦

2. 理事会及び評議員会の開催状況

開催日	会議名	議案
平成30年6月14日	理事会	・平成29年度事業報告 ・平成29年度決算報告及び会計監査報告 ・平成30年度第1回評議員会の開催について ・理事長・専務理事及び常任理事の職務執行状況の報告について
平成30年6月30日	評議員会 （みなし決議）	・理事・評議員及び監事の選任について ・平成29年度事業報告 ・平成29年度決算報告及び会計監査報告
平成31年3月12日	理事会	・平成30年度補正予算案について ・平成31年度事業計画案について ・平成31年度収支予算書案について ・資金調達及び設備投資の見込み ・平成30年度第2回評議員会の開催について ・理事長、専務理事及び常任理事の職務執行状況の報告について
平成31年3月30日	評議員会 （みなし決議）	・理事及び評議員の選任について ・平成30年度補正予算案について ・平成31年度事業計画案について ・平成31年度収支予算書案について ・資金調達及び設備投資の見込み ・収支決算の余剰金について

3. 監督官庁（鹿児島県）への報告等の状況

- ①平成30年6月に平成29年度事業報告（電子申請）を行った。
- ②平成31年3月に平成31年度事業計画（電子申請）を行った。

4. 職員の状況 常勤職員 1人

2. 正味財産増減計算書（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）
（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	3,085,670	2,546,995	538,675
定期預金受取利息	1,670	1,185	485
債券運用配当金	3,084,000	2,545,810	538,190
受取会費	9,450,000	9,280,000	170,000
事業収益	1,221,840	1,131,840	90,000
蒼天広告収入	1,170,000	1,080,000	90,000
蒼天売上収入	51,840	51,840	0
雑収益（普通預金利息）	169	149	20
経常収益計	13,757,679	12,958,984	798,695
(2)経常費用			
事業費	10,693,737	11,777,527	－1,083,790
スポーツ産業等連携活動費	85,280	62,704	22,576
体育スポーツ奨学金	5,446,081	6,345,000	－898,919
教育振興助成金	2,211,202	2,568,649	－357,447
講演会費経費	364,000	1,223,500	－859,500

学内研修費	165,024	142,690	22,334
国際交流援助費	1,050,400	353,420	696,980
環境整備・学生厚生等経 費	252,314	240,000	12,314
留学生援助費	319,140	609,039	－ 289,899
教育研究活動費	60,324	0	60,324
地域交流経費	1,500,000	1,350,000	150,000
蒼天印刷製本費	1,451,174	1,451,174	0
管理費	3,573,290	3,360,504	212,786
事務経費	378,614	365,578	13,036
人件費	2,839,333	2,635,320	204,013
給料賃金	2,469,200	2,319,200	150,000
福利厚生費	370,133	316,120	54,013
会議費	35,622	45,582	－ 9,960
通信運搬費	79,347	72,421	6,926
諸謝金	110,000	110,000	0
雑費	130,374	131,603	－ 1,229
経常費用計	14,267,027	15,138,031	－ 871,004
評価損益等調整前当期経常増減額	－ 509,348	－ 2,179,047	1,669,699
当期経常増減額	－ 509,348	－ 2,179,047	1,669,699
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
有価証券売却益	3,041,894	7,281,899	－ 4,240,005
有価証券評価益	32,780,000	24,390,000	8,390,000
経常外収益計	35,821,894	31,671,899	4,149,995
(2)経常外費用			
有価証券評価損	0	395,201	－ 395,201
指定正味財産へ	8,000,000	0	8,000,000
経常外費用計	8,000,000	395,201	7,604,799
当期経常外増減額	27,821,894	31,276,698	－ 3,454,804
当期一般正味財産増減額	27,312,546	29,097,651	－ 1,785,105
一般正味財産期首残高	14,536,039	9,429,375	5,106,664
一般正味財産期末残高	41,848,585	38,530,838	3,317,747
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
指定正味財産への振替	8,000,000	4,538,254	3,461,746
当期指定正味財産増減額	8,000,000	4,538,254	3,461,746
指定正味財産期首残高	210,000,000	205,461,746	4,538,254
指定正味財産期末残高	218,000,000	210,000,000	8,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	259,848,585	248,530,838	11,317,747

3. 財産目録(平成31年 3月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	普通預金	鹿児島興業信用組合 西原支店	運転資金として	3,356,673
		鹿児島銀行 鹿屋支店	同上	5,255,421
		鹿児島相互信用金庫 西原支店	同上	1,000,000
		ゆうちょ銀行振替口座 賛助会費口	同上	2,043,132
		ゆうちょ振替口座 広告費口	同上	3,417,636
		ゆうちょ銀行	同上	133,700
		仮払金	2019年度 4月事業分	40,000
	流動資産合計			15,246,562
(固定資産)	定期預金	鹿児島銀行 鹿屋支店	全て固定資産は公益 目的保有財産であり、 運用益を公益目的事 業の財源として使用 している	8,800,000
		鹿児島興業信用組合 西原支店		8,000,000
		ゆうちょ銀行		1,200,000
		投資有価証券		232,780,000
	SMBC 日興証券 鹿児島支店			
固定資産合計			250,780,000	
資産合計			266,026,562	
(流動負債)	預り金		2019年度 冠スポーツ奨学金等	6,177,977
				6,177,977
流動負債合計			6,177,977	
負債合計			6,177,977	
正味財産			259,848,585	

4. 平成31年度事業計画書

1. スポーツ産業等連携活動の実施について
- 平成31年度「冠スポーツ奨学金」授与企業との意見交換会を開催する。
2. 体育・スポーツ活動において優秀な成績を収めた学生又は競技団体に対する奨学金の支給について
- (1)競技能力が高く、全日本又は国際大会などで活躍できると思われる優秀な学生に対して、月額3万円の奨学金を支給する。
- (2)国際大会、全国大会等で優秀な成績を収めた個人・競技団体に対して、奨学金を支給する。
- (3)国際大会等に出場する学生等の参加費用の一部を支援する。
- (4)個人・競技団体の海外遠征及び海外受け入れの経費等を支援する。
- (5)上記以外の奨学金等の支払いを奨学金給付等基準に基づき支援する。
3. 教育振興助成事業の実施について
- (1)講演会等への支援
- ・教職員、学生等を対象とした講演会等の招聘講師の謝金・旅費および卒業・修了記念祝賀会の経費等を支援する。
- (2)学内研修等への支援
- ・大学が主催する学内の研修等(競技成績報告会など)の経費等を支援する。
- (3)国際交流事業の実施
- ・国際交流推進のため、教職員、学生と国際交流協定締結大学との国際交流事業に要する経費等を支援する。
- ・国際交流推進のための学生の海外研修に要する経費等を支援する。
- (4)環境整備・学生の厚生事業等の実施
- ・新入生との交流会の経費等を支援する。

- ・日本新記録記念植樹の経費等を支援する。
- ・災害等があった場合、被災した学生等及び学生主体の復興活動に係る経費等を支援する。
- ・学生が主体となって行う広報活動等（蒼天祭・課外活動など）の経費等を支援する。
- (5)留学生への支援
- ・外国人留学生に対する教育の円滑実施に係る経費等を支援する。
- ・外国人留学生等の不測の事態に対して支援を行う。
- (6)教育研究活動費の支援
- ・鹿屋体育大学の学生・教員及び職員の学内外で行われる教育活動、研究活動に係る経費等を支援する。
4. 地域交流事業の実施について
- 体育・スポーツの地域交流事業及び大学開放事業等に係る経費等を支援する。
5. 財団月報「蒼天」の発行について
- 財団月報「蒼天」を年間12回発行する。
6. 寄附金及び賛助会費について
- 企業、個人からの寄附金、保護者等からの賛助会費の受け入れを行う。

5. 令和元年度収支予算書

(平成31年 4月 1日から令和2年 3月 31日まで)

(単位：円)

科	目	予算額	前年度予算額	増 減
Ⅰ	一般正味財産増減の部			
1.	経常増減の部			
(1)	経常収益			
	基本財産運用益	2,601,200	3,085,200	－ 484,000
	定期預金受取利息	1,200	1,200	0
	債券運用配当金	2,600,000	3,084,000	－ 484,000
	受取会費	9,000,000	9,400,000	－ 400,000
	事業収益	1,171,000	1,171,000	0
	蒼天広告収入	1,120,000	1,120,000	0
	蒼天売上収入	51,000	51,000	0
	雑収益	200	200	0
	経常収益計	12,772,400	13,656,400	－ 884,000
(2)	経常費用			
	事業費	11,365,000	10,845,000	520,000
	スポーツ産業等連携活動費	55,000	55,000	0
	体育スポーツ奨学金	6,000,000	5,400,000	600,000
	教育振興助成金	2,540,000	2,620,000	－ 80,000
	講演会費経費	360,000	360,000	0
	学内研修費	50,000	50,000	0
	国際交流援助費	1,200,000	1,400,000	－ 200,000
	環境整備・学生厚生等経費	700,000	700,000	0
	留学生援助費	160,000	40,000	120,000
	教育研究活動費	70,000	70,000	0
	地域交流経費	1,300,000	1,300,000	0
	蒼天印刷製本費	1,470,000	1,470,000	0
	管理費	3,655,000	3,655,000	0
	事務経費	350,000	350,000	0
	人件費	2,770,000	2,770,000	0
	給料賃金	2,420,000	2,420,000	0
	福利厚生費	350,000	350,000	0
	会議費	100,000	100,000	0
	旅費交通費	15,000	15,000	0
	通信運搬費	100,000	100,000	0
	諸謝金	150,000	150,000	0
	雑費	170,000	170,000	0
	経常費用計	15,020,000	14,500,000	520,000
	評価損益等調整前当期経常増減額	－ 2,247,600	－ 843,600	－ 1,404,000
	評価損益等計	0	0	0
	当期経常増減額	－ 2,247,600	－ 843,600	－ 1,404,000
2.	経常外増減の部			
(1)	経常外収益			
	有価証券売却益	0	2,517,095	－ 2,517,095
	経常外収益計	0	2,517,095	－ 2,517,095
(2)	経常外費用			
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額		2,517,095	－ 2,517,095
	当期一般正味財産増減額	－ 2,247,600	1,673,495	－ 3,921,095
	一般正味財産期首残高	8,209,534	14,536,039	－ 6,326,505
	一般正味財産期末残高	5,961,934	16,209,534	－ 10,247,600
Ⅱ	指定正味財産増減の部			
	当期指定正味財産増減額	0		0
	指定正味財産期首残高	218,000,000	210,000,000	8,000,000
	指定正味財産期末残高	218,000,000	210,000,000	8,000,000
Ⅲ	正味財産期末残高	223,961,934	226,209,534	－ 2,247,600

海外協定校の短期研修を実施！

鹿屋体育大学では7月1日～5日の5日間、国際交流協定校である台湾の国立体育大学の学生3名、教員3名を短期研修として初めて受け入れました。この事業は、同大学の教育・研究や施設・設備並びに日本文化に対する理解を図ることを目的とした研修で、同大学の学生や教職員との交流の機会を設け、共同研究の実施や交換留学生の受入など両校の交流を活性化することを目的に実施されました。



短期研修開講式後の記念撮影
(国立体育大学の教員、学生、鹿屋体育大学の役員)

鹿屋体育大学×南日本放送 健康運動コーナーリニューアル！

鹿児島県域のスポーツや健康増進を通じた地域貢献事業を推進する目的で連携協定を結んでいる鹿屋体育大学とMBC南日本放送の取り組みとして、以前から同局で放送している「貯筋運動」の時間がリニューアルされました。

今回新たに追加されたのは、同大学のスポーツ生命科学系所属中垣内真樹教授が考案した健康運動で、「肩こり予防」「膝痛予防」「腰痛予防」「体引き締め運動」「脳トレ運動」の5種、各5パターンです。中垣内教授がこれまで行ってきた健康運動普及活動の



中垣内先生(中央)とMBCタレントの撮影風景

スポーツパフォーマンス研究センターでの測定に來られました！

リオ・パラリンピックメダリスト

本学同センター教員や補助を行う学生は、測定等を通じて今後も訪れる選手のパフォーマンス向上や改善点の発見などの一助を担えるよう努めて参ります。

佐藤選手は、同センターを定期的に訪れ、ハイスピードカメラやモーションキャプチャを用いた動作分析、疾走フォームの確認等を実施しています。今回の来学目的は、前回の3月末から3カ月で改善した練習の成果を測定することでした。短い期間の練習でもパフォーマンスの向上がみられる一定の成果を出せた結果となりました。



フォースプレート上を走る佐藤選手

女子プロ野球4チーム

測定は、平成27年3月から始まり今年で5年目の今回14回目を迎えました。今回参加した選手の中には継続して測定に訪れている選手も多く、これまでのデータと比較することで、今後のパフォーマンス向上が期待されます。

同大学の教員や学生が携わることで、専門機器・施設を用いたスポーツ科学的な動作測定や身体能力測定、栄養学的な観点からの食事のアドバイス、トレーニング場所を提供を可能とし、アスリートのパフォーマンス向上に寄与しています。



様々な測定が行われているセンターの様子

課外活動団体紹介



硬式野球部

私たち硬式野球部は、部員50名、指導者7名で活動しています。本学野球部は、「部員の将来のため」「野球部のため」「大学のため」「社会のため」の理念の下、1) 野球を通して人間の成長を図り、社会に役立つリーダーになること2) 個々のパフォーマンス向上とチーム力向上に努め高度な野球技能と野球理論を習得すること3) 大会等で勝利することで鹿屋体育大学の発展、野球の振興発展に寄与すること、以上3点を目的として活動しています。SS生・推薦生が0名で、全員が一般入試で入学している野球部ですが、全国各地から集まったチームメイトや指導者の方々は、志を共にする家族のような深い関係です。また、本学には夜間照明付きの専用野球場や、パフォーマンスを数値化することができるスポーツパフォーマンス研究センターなどの世界最高峰の施設が

整っています。このような、全国各地から集まる熱い仲間、思いのある指導者の方々、充実した施設、支援して下さる大学や地域の方々に囲まれている鹿屋体育大学野球部は、日本一成長できる大学野球部だと自負しています。さらに、本学職員の皆様や地域の皆様のご協力により、野球場の設備や練習に打ち込む環境も年々良くなってきています。昨年は九州大会準優勝という結果に終わり、あと一歩及ばず、全日本大学野球選手権大会(神宮)に出場することができませんでした。先輩たちの無念を忘れることなく、さらに強くなって鹿屋体育大学野球部の魅力を全国に発信したいと思います。これからも、多くの人たちの支えと自分たちが練習してきたことを胸に一生懸命戦って参りますので、応援をよろしくお願い致します。

Kubota 農業機械
株式会社
ミズホ商会
http://www.mizuho.kubota.ne.jp
〒893-0009
鹿児島県鹿屋市大手町12番1号
TEL (0994) 43-4178
FAX (0994) 44-9371
【営業所】
鹿屋・高山・志布志・岩川・
牧之原・野方・垂水・大根占

まっすぐに。正直に。
たいかい
大湊酒造株式会社
〒893-0016
鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号
電話(0994)44-2190 FAX(0994)40-0950
○飲酒は20歳になってから。
○飲酒は楽しく、適量を。
○妊娠中、授乳期の飲酒はお控えください。
○飲酒運転は法律で禁止されています。

何か物足りない、何か決め手に欠く、
そんな“あと一歩”をお手伝いします。
ヒューマン印刷に徹する
株式会社 新生社印刷
〒893-0013 鹿児島県鹿屋市札元1-22-34
TEL 0994-43-2238/FAX 0994-43-7541
URL https://www.shinsei-p.co.jp E-mail kan@shinsei-p.co.jp
福岡・熊本・鹿児島・宮崎・国分・川内・都城・奄美・種子島・屋久島
大分・指宿・南薩・志布志・南大隅・串間・日南・出水・始良・曾於

養護学校の高校生との交流授業

7月5日鹿屋体育大学において、同大学の学生と鹿屋養護学校の高等部1年生との交流学習が行われました。この交流学習は、養護学校の生徒さんが大学生とのスポーツを介した交流を通して、互いの理解を深め、生活年齢に応じたマナーを身に付けることを目的として、養護学校からの要望により企画されています。

5年目を迎えた今年度は、大学生32名と高等部1年生38名が参加しました。午前中は、大学生と高校生が入り交ざったグループでボール遊びやレクリエーションを、学生食堂での昼食を挟んだ午後は、実技実習（バレーボール、体操競技）の授業見学が実施されました。バレーボールの授業では見学のみなならず、担当教員の計らいで、大学生と一緒に授業を体験しました。

一日というわずかな時間でしたが、高校生にとってはレクリエーションや体験授業を緊張しながらも楽しめ、大学生にとっては、ダイバーシティの感性を育む充実の機会となりました。

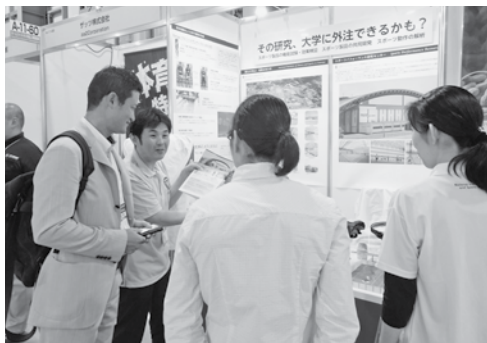


学内行事（令和元年 9 月）

8月28日・国際スポーツアカデミー（～9月4日）
19日・前期末卒業証書・学位記授与式
21日・共同専攻入試（修士課程）
22日・共同専攻入試（3年制博士課程）

今年もSPORTECに出展！

鹿屋体育大学では、令和元年7月9日～11日の3日間、東京ビッグサイト青海展示棟で開催された「SPORTEC 2019」に出展しました。本展示会は、日本最大のスポーツ・健康産業総合展として毎年開催され、今年も期間中に4万2000人を超える来場者（主催者発表）があり、6年連続で出展している同大学のブースにも約250人の企業の担当者や個人経営者等が訪れました。産学連携広報チラシ、研究成果を紹介したリーフレット、スポーツパフォーマンス研究センターパンフレット



公益財団法人ミズノスポーツ振興財団が助成金を贈呈

公益財団法人ミズノスポーツ振興財団（会長…水野明人ミズノ株式会社社長）より、本紙「蒼天」の発行元でもある本財団に対して、スポーツ振興助成金の贈呈が行われました。

この助成金はわが国におけるスポーツ振興に資するために贈られるもので、本財団では、冠スポンサー奨学金として全国的規模の競技大会で極めて優秀な成績を取った個人もしくは競技団体、または競技能力が高く全日本または国際試合などで活躍が期待される学生等に支給しています。

6月24日に行われた贈呈式には、公益財団法人



助成金を贈呈する
鶴岡専務理事(左)と森理事

ありがとうございます

賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきまします。心から感謝申し上げます。

《一般》カイコー様（三万円）

事務局から

本財団の賛助会員制度は、平成元年四月に発足しました。年会費（寄付金）は一口企業三万円、個人一万円からです。

本財団は、公益財団法人として認定されています。本財団に対する年会費（寄付金）につきましては税法上の優遇措置があり、二千元を超えるご寄付につきましては、その超える額について所得税の寄付金控除の対象となります。

※年会費は、振り込みもしくは現金で受け付けております。

振り込みの場合は、次の金融機関へお願いいたします。

・鹿児島銀行 鹿屋支店（普）九三二〇六七
・鹿児島興業信用組合 西原支店（普）三五八二二一
・鹿児島相互信用金庫 西原支店（普）〇〇四三八〇
△口座名義△
公益財団法人
鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団
理事長 風呂井敬
本財団の活動の趣旨をご理解いただき、関係各位の格別なる御高配をお願い申し上げます。

闘いの記録 6月

【陸上競技】

- ◆2019日本学生陸上競技個人選手権大会
(6/7～9 神奈川/Shonan BMW スタジアム平塚)
▽男子 800m 2位 高木 駿一
砲丸投 7位 金城 海斗
▽女子 やり投 6位 永山 莉子
- ◆第37回全日本大学女子駅伝対校選手権大会九州地区選考会
(6/16 熊本/阿蘇市農村公園あびが陸上競技場)
▽女子 2位 鹿屋体育大学
- ◆秩父宮賜杯第72回西日本学生陸上競技対校選手権大会
(6/21～23 京都/西京極総合運動公園陸上競技場兼球技場)
▽男子
三段跳び 1位 岩崎 孝史
3000mSC 2位 寺本 豊
走幅跳 2位 小島 康成
十種競技 2位 井邊 光郁
走幅跳 5位 山口 大輔

【テニス】

- ◆第69回九州地区大学体育大会
(6/16～17 福岡/福岡県春日公園テニスコート)
▽男子 団体 2位 鹿屋体育大学
▽女子 団体 1位 鹿屋体育大学
- 【女子バレーボール】
◆2019年度第45回西日本バレーボール大学女子選手権大会
(6/27～30 広島/広島県立総合体育館)
▽女子 団体 1位 鹿屋体育大学
- 【サッカー】
◆2019国際サッカートーナメント
(5/27～6/3 韓国/太田市)
▽男子 U-20 団体 2位 根本※
※は他団体選手との出場を示す。

- ◆第69回九州地区大学体育大会
(6/25～28 福岡/福岡フットボールセンター)
▽男子 団体 3位 鹿屋体育大学
- 【体操競技】
◆第69回西日本学生体操選手権大会
(5/31～6/2 愛知/スカイホール豊田)
▽男子
団体総合 1位 鹿屋体育大学
個人総合 1位 堀内 柊澄
4位 上山 廉太郎
5位 杉野 正亮
2位 上山 廉太郎
4位 長谷川 瑞樹
5位 堀内 柊澄
種目別 ゆか
種目別 平行棒
種目別 あん馬
種目別 つり輪
種目別 跳馬
種目別 鉄棒
- ◆第74回全国種別体操選手権大会
(6/14～17 韓国/済州島)
▽男子 団体総合
大学生の部 1位 上田、長谷川※
※九州学生体操連盟選抜チームとしてオープン参加
- ◆第73回全日本体操種目別選手権
(6/22～23 群馬/高崎アリーナ)
▽男子
あん馬 1位 杉野 正亮
鉄棒 5位 杉野 正亮
跳馬 8位 長谷川 瑞樹

【水泳】

- ◆ジャパンオープン2019
(5/30～6/2 東京/東京辰巳国際水泳場)
▽女子 200m 背泳ぎ 6位 山口 藍李
- ◆第1回九州学生夏季公認記録会
(6/2 福岡/福岡県立総合プール)
▽男子
100m 自由形 2位 菊池 玲希
3位 田中 一光
200m 自由形 3位 田切 和也
400m 自由形 2位 田切 和也
1500m 自由形 1位 堀内 健裕
100m 背泳ぎ 2位 黒川 真吾
200m 背泳ぎ 1位 黒川 真吾
2位 戸田 亮真
100m バタフライ 3位 井上 武
200m バタフライ 1位 井上 武
400m 個人メドレー 1位 戸田 亮真
- ▽女子
50m 自由形 3位 讃岐 百花
100m 自由形 1位 高宮 玲音
3位 鳥居 真世
200m 自由形 1位 端野 咲紀
2位 高宮 玲音
3位 川崎 碧
400m 自由形 1位 端野 咲紀
2位 高宮 玲音
3位 川崎 碧
800m 自由形 1位 小川 真侑
100m 平泳ぎ 2位 五十嵐 陽美
200m 平泳ぎ 1位 五十嵐 陽美
2位 藤坂 侑実
200m 個人メドレー 1位 吉原 杏実
400m 個人メドレー 1位 吉原 杏実
400m フリーリレー 1位 小川、高宮、讃岐、鳥居

【柔道部】

- ◆第51回九州ジュニア柔道体重別選手権大会
(6/30 福岡/福岡武道館)

- ▽男子
60kg級 1位 福田 大悟
90kg級 1位 吉野 弘人
100kg超級 1位 永田 賢斗
- ◆第22回九州女子ジュニア柔道体重別選手権大会
(6/30 福岡/福岡武道館)
▽女子 57kg級 1位 濱野 未来
70kg級 2位 岸本 菜々美
- 【自転車競技】
◆第5回全日本学生選手権個人ロードタイムトライアル自転車競技大会
(6/2 埼玉/利根川上流域南側)
▽女子 個人ロードタイムトライアル
3位 石上 夢乃
- ◆USA Festival of Speed Weekend
(6/7～8 アメリカ/ペンシルバニア州)
▽男子 1kmタイムトライアル
15位 田仲 駿太
- ◆第35回全日本学生選手権個人ロードレース大会
(6/8 群馬/群馬サイクルスポーツセンター)
▽男子 個人ロードレース
4位 石井 駿平
▽女子 個人ロードレース
5位 石上 夢乃
- ◆第23回全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会
(6/27 静岡/富士スピードウェイ)
▽女子 WU23 個人タイムトライアル
2位 石上 夢乃
- ◆第88回全日本自転車競技選手権大会ロード・レース
(6/28～30 静岡/富士スピードウェイ)
▽女子 WU23 個人ロードレース
2位 石上 夢乃
- 【ウインドサーフィン】
◆JWA九州選手権大会2019
(6/30 大分/住吉浜リゾートパーク BUZZ 前(同沖合))
▽女子 テクノ293クラス 1位 渡邊 純菜

闘いのスケジュール 9月

- 1日・文部科学大臣杯第75回全日本大学対抗選手権自転車競技大会
(長野/大町市美麻地区 公道周回コース)
- 2日・2019年度SUBARU日本カヌースプリント選手権大会
(～6 東京/海の森水上競技場)

- 6日・第95回日本学生選手権水泳競技大会
(～8 東京/東京辰巳国際水泳場)
- 12日・天皇賜杯第88回日本学生陸上競技対校選手権大会
(～15 岐阜/岐阜メモリアルセンター長良川陸上競技場)
- 14日・2019年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会
(～15 埼玉/埼玉県立武道館)
- ・第88回全日本選手権自転車競技大会-トラック
(～16 静岡/JKA250(予定))

- 20日・第47回九州学生陸上競技選手権大会
(～22 福岡/北九州市立本城陸上競技場)
- 21日・第28回全日本学生女子ヨット選手権大会
(～23 愛知/蒲郡市海陽ヨットハーバー)
- ・2019全日本選手権自転車競技大会-オムニウム
(～22 静岡/JKA250(予定))